

『輝け雪』のまち

ぬまた町

# みんなの議会

2023年 8月  
第94号



## えがおでお祭り!

- p 2 新しい議会構成
- p 4 町民生活はどう変わるか・補正予算
- p 6 町政を問う 7名が一般質問
- p 10 議会の動き・議会モニター会議開催



沼田町議会 検索

# 議長に小峯氏を選任

副議長に畑地氏・監査委員に長野氏

総務民教建設常任委員会



委員長 大沼 恒雄  
副委員長 篠原 暁  
委員 上野 敏夫 長野 時敏 畑地 誉

この委員会は総務財政課、住民生活課、教育委員会、建設課並びに水道事業の所管に関する事務の調査及び、議案、請願陳情等の審査を行います。

今回の所管事務調査は「環境にやさしいまちづくり」、地域資源を活用した生涯学習について、「地域防災と防災拠点について」の3点としています。

産業福祉常任委員会



委員長 伊藤 淳  
副委員長 三浦 実希  
委員 久保 元宏 鵜野 範之 畑地 誉

この委員会は産業創出課、農業推進課、保健福祉課並びに和風園、旭寿園、なごみの所管に関する事務の調査及び、議案、請願陳情等の審査を行います。

今回の所管事務調査は「商業インフラで持続可能なまちづくり」としています。

議会運営委員会



委員長 鵜野 範之  
副委員長 篠原 暁  
委員 大沼 恒雄 伊藤 淳 畑地 誉

この委員会は議会を効率的にかつスムーズに運営するために設置されています。議会運営の責任者である議長の諮問的な性格を持っています。

定例会や臨時会の日程や運営方法を決め、請願や陳情の付託委員会を決定します。

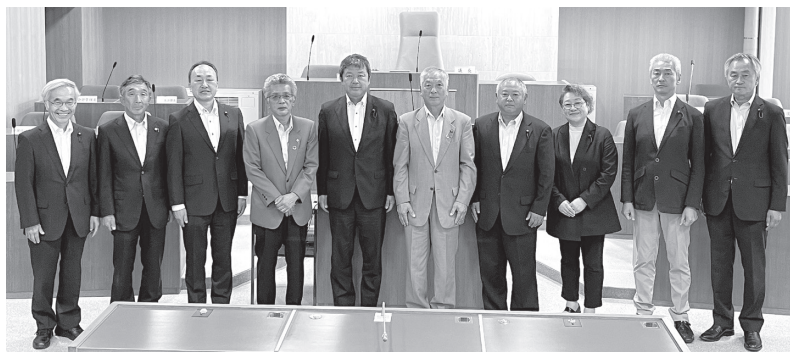
議会事務局

事務局長 亀谷 良宏 書記 中山 裕樹

7月1日より黒田美和事務局長から新しく亀谷事務局長になりました。

よろしく申し上げます。





4月23日に執行された町長・町議選挙後の最初となる第3回臨時会が5月8日に召集されました。

議長に小峯聡氏、副議長には新しく畑地誉氏を選任しました。

また、各常任委員会の所属議員のほか、一部事務組合議会議員についても決定しました。



## 議長就任挨拶

沼田町議会議長 小 峯 聡

町議会議員選挙が終わり5月8日の臨時会において議長に就任いたしました小峯聡でございます。2期目の議長ということで責任の重さに身の引き締まる思いであり、公平かつ公正な議会運営に努めたいと思います。

前期の議会では議会改革に取り組んでまいりました。コロナの影響もあり、まだまだ一步踏み出した程度状況でありますので、今期はさらに踏み込んだ取り組みをするために議会改革調査特別委員会を立ち上げました。

今期の4年は横山町政2期目ということで、将来の沼田町の方向性を決める4年になるものと考えます。移住定住、インフラ整備、福祉の充実、子育て支援、公共交通などやらなければならない事が山積みです。住みよい沼田町とするために、町民に開かれた、活力ある議会を目指し頑張りたいと思います。

結びに、町民皆様の議会に対するご理解とご協力をお願い申し上げまして就任のご挨拶といたします。

## 一部事務組合議会議員など

沼田町監査委員	長野 時敏
北空知広域水道企業団議員	小峯 聡
	畑地 誉
深川地区消防組合議員	上野 敏夫
北空知圏学校給食組合議員	三浦 実希
北空知衛生センター組合議員	鶴野 範之
北空知衛生施設組合議員	長野 時敏
中・北空知廃棄物処理広域連合議員	篠原 暁

## 沼田町議会議員会

会 長	久保 元宏
副会長	長野 時敏
理 事	篠原 暁      三浦 実希

## 議会広報特別委員会

委員 長	篠原 暁
副委員 長	三浦 実希
委 員	伊藤 淳      畑地 誉

**議会改革調査特別委員会を設置しました。**

## 議会モニターを

募集しています。

議員と議会や町のことについて意見交換をしませんか。気になる方はぜひご連絡ください。



沼田町議会事務局 **35-2117**



「みんなの議会」編集作業中

# 令和5年 第2回 定例会

## 6月21日~22日

令和5年第2回定例会が開催されました。

町長の町政執行方針および教育長の教育行政執行方針の後、7名の議員が一般質問を行いました。

選挙後一回目の議会のため、政策予算案の提案が主な議題になりました。

今回も試験的にYouTube生配信を行いました。

### 【上程された主な議案】

◎専決事項、令和4年度沼田町一般会計補正予算

J R留萌線廃止に伴うJ Rからの支援金 1億8500万円

#### 内訳

石狩沼田⇄恵比島間廃止に伴う支援金 1億5000万円

まちづくり支援金 7000万円の2分の1 3500万円

合計 1億8500万円

### 【条例改正】

◎沼田町住んで快適住まいる応援条例

町内外からの移住定住を促進するための施策

◎沼田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

### 【人事案件】

◎同意 12名の農業委員に同意

◎諮問 人権擁護委員の推薦

### 福祉

- ・あるくらす団地ICT活用  
健康見守り事業 203万円
- ・住民税非課税世帯臨時給付金 1669万円
- ・任意带状疱疹予防接種 527万円
- ・高齢世帯等除雪費助成 463万円

### 物価高騰対策

- ・商品券配布 1800万円

### 町の魅力発信

- ・新設看板設置等改修事業 2139万円

## 一般会計 補正予算

### 暮らし

- ・住んで快適住まいる応援奨励金 2390万円
- ・ぬまたライフサポート 599万円
- ・新エネルギー推進費 300万円

### 子育て

- ・保育士人材確保支援 369万円
- ・おめでとう赤ちゃん木育事業 39万円
- ・子育て世帯冬季暖房助成 175万円
- ・交通費受診料不妊治療 210万円
- ・母子手帳アプリ運営委託料 23万円

### 産業創出

- ・着地型観光旅行商品開発事業 560万円
- ・地域商社型構築事業 440万円
- ・魅力向上ぬまた活性化支援 500万円
- ・クラフトビール 510万円

### 安心・安全

- ・防災対策防災士雇用 323万円
- ・消火栓補修 195万円
- ・防犯対策（防犯カメラ） 190万円

### 改修・解体

- ・ほたる館改修費 737万円
- ・教員住宅内装改修工事 703万円
- ・町道更新3号線橋護岸ブロック補修工事 3040万円
- ・旧レプリカ工房解体費 1750万円
- ・旭町公営住宅屋根塗装工事 1149万円

### 農業

- ・農地流動円滑化支援 220万円

## 第4回 臨時会 5月18日

- ・専決処分5件（町税条例の一部改正・国民健康保険税条例の一部改正・令和5年度沼田町一般会計補正予算・令和5年度沼田町特養老人ホーム特別会計補正予算・令和5年度沼田町高齢者グループホーム特別会計補正予算）を承認しました。
- ・特別職（町長・副町長・教育長）の給与に関する条例改正を承認しました。

- ・副町長に 菅原 秀史 氏が再任されました。
- ・教育長に 三浦 剛 氏が任命されました。
- ・教育委員会委員に 林 里美 氏が任命されました。

町長 83万円から5%削減 → 78万9千円  
副町長 66万9千円から4%削減 → 64万2千円  
教育長 59万円4千円から3%削減 → 57万6千円

## 第5回 臨時会 6月5日

以下の2件の案件を承認しました。

- ・町道更新幹線舗装補修工事の請負契約  
5951万円
- ・除雪ドーザ購入事業に係る物品の購入契約  
2401万円



## 第6回 臨時会 6月29日

以下の2件の案件を承認しました。

- ・緑町団地D棟長寿命化改修工事の請負契約  
1億285万円
- ・沼田町特定環境保全公共下水道沼田浄化センターの建設工事委託に関する協定の締結  
3億3000万円

## 陳情・請願

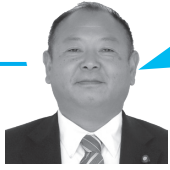
以下の2本の陳情を全会一致で採択しました。

- ・日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求める陳情
- ・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実強化を求める意見書提出を求める陳情



町長、教育長への

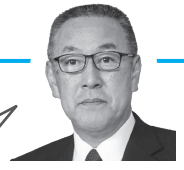
一般質問



伊藤 淳 議員

農業分野での新産業とは

課題もあるが挑戦する価値は大いにある



横山町長

**伊藤** 消費者は循環型の有機農業など環境に配慮した取り組みに関心を高めている。

安定した米価を地域や農業者自らが維持する生産体制が必要であり、農業の副産物を利用した堆肥工場の建設や誘致によって、人口減少対策に繋げるとともに、米の差別化を図り、農業の基盤を堅持することが必要だと考えるが、町長の考えを聞きたい。

**町長** 本町の農業を守り、新しい産業と雇用の場を創出するにあたり、米に特化した加工施設、パックライス工場を想定し、誘致に向けて検討していきます。

循環型の有機農業は、消費者のニーズに訴える特色ある農産物の生産、加工など農業所得の

確保または不安定な国際情勢による物資の高騰などからも重要な取り組みであると考えています。

新たな農業振興対策ワーキングを設置し、有機農業を循環型農業部門あるいは米の輸出や労働力部門、そして新産業部門、ブランド向上力アップ部門など沼田農業の将来像を見出すことも取り組んでいきます。



共成（安達地区）から見下ろした田園風景



三浦教育長

小・中学校のスポーツ少年団と部活動の今後は

管内で検討し、人材確保にあたっていく



上野 敏夫 議員

**上野** 沼田の子ども達は、広域の中で自分を磨こうと頑張っている。スポーツのガイドラインが出ている中、指導者の実態として民間の方は何人いて待遇はどのようになっているのか。

北空知広域による拠点校方式により1人であっても部活動ができる町にするべきだと考えるが、教育長の考えを聞きたい。

**教育長** 現在、小学校のスポーツ少年団は、社会教育事業の一環であり指導者は、教員以外の方が中心となっています。

中学校は、教員が指導にあたります。卓球部以外は近隣の中学校と合同で、各学校の教員と一緒に指導しています。

令和4年度に地域移行に伴う地域連携を北空

知圏で協議し、指導者の確保、団体の育成、経費の負担などを雨竜町を含めた1市5町で、段階的に整備を進めていく方向です。



中学校・北空知連合野球部の全道大会

上野議員のその他の質問

「ほたる館レストラン営業の今後について」

**町長** くつろいでいただく場所の提供に向け指定管理者に要望する。



三浦 実希 議員

保育の質と安全の向上を急げ

人材確保補助事業を提案している



横山町長

**三浦** 町の保育を一手に担っている「こども園」で、昨年度4名の保育士と栄養士も退職したと聞く。保育の質と安全の向上には、配置基準以上の保育士と栄養士の確保が急務となる。

以前より保育士に対して手厚い助成で広く募集をしているにもかかわらず、確保には至っていない。今後の沼田町の関わり方と、職員の確保における町長の考えを聞きたい。

**町長** 保育士の配置基準は満たしていますが、保育の質の向上と安心の環境づくりには配置基準以上の確保が必要と考えます。

今後保育士の増員によりこども園の運営に影響が出ないよう、新たに保育士人材確保補助事業を提案しています。さらに、保育士不足を解消する本町独自の手法として、地域住民のサ

ポート体制も構築しています。

町の関わり方として、直接的な指示はできないが必要に応じて助言・協力ができるよう連絡を取り合い、場合によっては理事長・園長と直接協議も行います。

総合振興局から現地指導がある場合には、町職員も協力して問題解決に当たります。



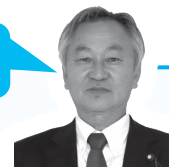
充実した保育が望まれる認定こども園



横山町長

コンパクトな行政運営とは

効率的で効果のある施策の選定と検証を行う



鵜野 範之 議員

**鵜野** 今回の町長の重点政策の一つにコンパクトな健全財政の実現がある。民間業者による公共施設の管理・運営はこれまでも行っているがそれが今後変わっていくということなのか。

民間が施設管理を行えば行政のリスクは減るが、これにもメリットとデメリットがある。そのバランスをどう考えるか。

コンパクトな行政運営を目指すためには事業や補助金の見直しを考えるのか。町民サービスの充実をコンパクトな行政運営の中でどう位置づけるのか聞きたい。

**町長** この国の財政状況を見たときに、効率的な行政運営が必要と考えています。

施設管理は何かを変えるのではなく、民間委託の導入で効率性と経費の圧縮を図ります。

効率的で効果のある施策の選定と検証を行い、予算編成の見直しを総務財政課と連携しながら産業創出課で進めます。

予算額はコンパクトとは言えないかもしれませんが、各種事業・団体補助金等は事業評価により精査し、町民が安心して暮らせるために必要な予算配分を行っていきます。



民間会社が運営を行う北のほたるファクトリー



篠原 暁 議員

### 化石体験事業の今後の展開は

**篠原** 今年の化石体験館のオープンでは館内での体験活動が復活することが期待されていたが、それがかなわなかった。

現地での発掘体験も制限されている。沼田町でしかできない貴重な体験活動を今後どうしていこうと考えているのか。

**教育長** 今年4月のオープンから入館者にアンケートを行ったところ、展示が見やすくなったという良好な評価を得ています。

また、実物に触れることのできる展示も満足度向上につながったと感じます。引き続き自宅で楽しめる発掘キットの提供は続け、展示を見て化石を理解していただく取り組みを進めたいと考えます。

発掘現場では化石が枯渇してきており、沼田



三浦教育長

### 展示の充実を目指す

の子どもたちのためにも大切な資源を保護していきたいと考えています。

化石の保護と活用の方向は再検討が必要と考えており、新たな発掘現場の検討も行います。

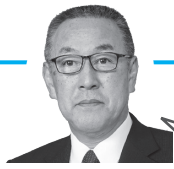


多くの人が楽しめる化石発掘体験

### 篠原議員のその他の質問

「多様な家族のあり方をどう考えるか」

**町長** 多様な価値観を尊重したい



横山町長

### ほたる館への不安の声にどう答えるのか

### 指定管理者に対して要望を伝えた

**長野** 大きな期待と共にスタートしたほたる館だが、町民から不安視する声が多い。

町民の利益につなげるような視点が大切であり、レストランへの要望、また宴会への要望についてどう考えているか。

町内外への情報発信については、調理師募集も含めてどのようにするのか。

セットメニューの価格も含め、価格設定についてどのように考えているか。

公共施設におけるサービスの質を維持するために、第三者によるモニタリング機能を活かす努力をしないのか。

**町長** 多くの意見が寄せられていたレストランのメニューについては、限定のものではなく色々食べたいという要望が強かったので、指定



長野 時敏 議員

管理者に対してそう働きかけました。宴会ニーズが多いということも併せて要請しています。

情報発信はチラシの配布と、ホームページを使い自然学校や化石体験館の情報と併せて発信すると聞いています。

調理師は札幌圏で募集したと聞きますが、より近い圏域にも周知していただくようお願いしました。

モニタリングは、監査委員の結果報告を地域評価とするので導入は行いません。



意欲的なメニューの復活を





久保 元宏 議員

ほろしん温泉の評価と、役場の修正は？



横山町長

改善に向け要請をしている

**久保** ほたる館への町民の評価が厳しいことが明らかである。役場と一緒に修正をして、観光シーズンに向けて議論する必要があるのではないか。

修正についてのイニシアチブを誰が持っているかがあやふやではないか。

将来予想される大規模改修についてはロードマップが早急に必要であると考えている。

**町長** 観光事業は回復傾向ですが、宿泊業界全体で人手不足が深刻です。早急なる人員の確保、調理員も含めて第一寶亭留に要望をしています。様々な課題には官民一体となって取り組みを支援していきたいと考えます。

ロードマップについては、公共施設総合管理計画において計画的な改修を実施し、施設の長

寿命化を図ることを示しました。

財源確保を図った上で大規模な改修を行う必要がありますが、指定管理事業者が変更となったこと、多額な事業費の財源確保はできていない状況などからもスケジュールについては先送りしていますが改修協議は進めていきたい。



老朽化が進むほたる館

傍聴席の生の声

待望久しい女性議員誕生の機会に、更なる「みんなの議会」にふさわしい変革に取り組んでいただきたい (80代男性)



今回の定例議会の傍聴者は、8名でした。  
YouTube 視聴は44名でした。

みなさまの傍聴をお待ちしています。

## 議員セミナーを開催 6月5日

横山町長の2期目のスタートと共に、議員全員が出席し議員セミナーが開催されました。このセミナーは議員の見識を高めることを目的とし年に数回実施されます。

今回のセミナーは4月1日に設立された「そらち自然学校」について産業創出課より全容を説明していただきました。

「そらち自然学校」設立までのプロセスを資料と共に丁寧に説明していただきました。

「そらち自然学校」の事業予定の内容や、将来的な展望なども議員からの質問や意見を交えながら説明していただきましたが、今後は実質の運営者の方にもお話を聞きたいと思いました。

## 議員研修

### ・7月4日 北海道町村議長会議員研修会（札幌市）

講演

「ウクライナ危機後の世界と日本」

講師 五百旗頭 真 氏

「日本政治の裏舞台」

講師 田崎 史郎 氏

### ・7月12日 空知町村議会議長会議員研修会（栗山町）

講演

「議会のデジタル化からDX・高度化へ」

講師 長内 紳悟 氏

### ・7月19日 町村議会新任議員研修会（札幌市）

講演

「地方議会（議員）の制度と運営に関する基礎的事項について」

講師 鶴沼 信二 氏

（新任議員として三浦議員が参加）



議会改革調査特別委員会

# 町民とつながる議会を目指して



情報公開は時代の流れです



新しい議会体制が決まり、議会改革については、議会基本条例がスタートしました。今期も「改革を止めない」を共通認識とし、更に高みを目指し、全議員参加による議会改革調査特別委員会を立ち上げ、委員長に畑地氏、副委員長に三浦氏を選任し、7月10日に第1回目の会議を開き、あわせてモニターの堀さん・柴田さんとの意見交換会も開催しました。



基本条例に沿って検証を重ねたい

議会報告会などスケジュールを早めに



そもそも委員会は公開制である

政策形成サイクルは勉強が必要



ほたる館や子ども園の質問には関心がある



柴田弘美さん 堀直美さん

定数報酬は早めに議論を



YouTube配信はまちなかや厚生クリニックにも流しては？



基本条例の評価は項目別に整理を



情報公開と住民参画が進めば…



表紙の写真

「えがおまつり」に  
みんなの広場  
行ってきました

沼田町子育て交流広場「えがお」(旧沼田幼稚園)は、就学前のお子さんを持つご家庭どうしの情報交換や仲間づくりをめざして設置された施設です。

7月15日は少し大きなお子さんも混じって楽しい縁日やものづくり、不用品交換などの「えがおまつり」が行われ、たくさんの親子連れで賑わいました。

表紙のご家族は、旭町から来ていた矢部彩加さんと3人のお子さんたちです。普段はなかなか利用することができないので、こういうイベントの時はとても楽しみにしていますとお話しされていました。

お子さんたちはボランティアの方からアドバイスをもらいながら、自分の手形を押した紙にペンで絵を描いたり、キラキラシールを貼ってすてきな作品を作っていました。



ここに来るとお友達ができるのも楽しみにしているそうです。

ここに来るとお友達ができるのも楽しみにしているそうです。

■ 退任議員との交流

7月18日、現職議員が退任議員の胸を借りるパークゴルフ大会を開催し、交流を深めました。

今年はずっとより練習を増やして臨んだ現職チームでしたが、団体戦はやはり退任議員の厚い壁にはばまれました。

個人の成績は次のとおりです。

- ・優勝 津川 均
- ・準優勝 杉本 邦雄
- ・3位 鷗野 範之
- ・ホールインワン賞 畑地 誉



津川元議員のスーパーショット

■ 消防演習を参観

町民の命と財産を災害から守る消防団の訓練成果を披露する演習が7月6日に実施され、議員も参観しました。

統率の取れた隊の動き、正確で迅速な機器の操作に安心感を得ることができました。

いつ起きるかわからない災害に備え、これからも町民の期待に応える活動を願っています。



ラッパ隊の合図で一斉放水

あとがき

新型コロナウイルス感染症も収束の状況を見せ、世界は新たな方向に向かって動き始めました。そして沼田町の令和5年度の政策予算にも新たな取り組みへの意欲が感じられました。

議会が改選になり、広報特別委員会も新体制で出発しました。今期は4名体制ですが、経験者が3名残っており不安はまったくありません。これまでの経験を生かしつつ、さらに見やすい紙面への改革を目指していきます。どうぞご愛読いただき、ご意見・ご感想をお寄せください。

広報特別委員

- 篠原 暁 三浦実希
- 伊藤 淳 畑地 誉